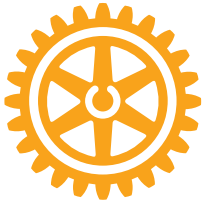


2023-2024年度

ガバナー月信 Vol.3



Rotary

Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter

9月号



ロータリー月間テーマ (9月)
基本的教育と識字率向上・ロータリーの友

南アルプス：甲斐駒ヶ岳 (2,967m)



世界に希望を生み出そう

— 地区スローガン —

“希望を語ろう”

— We are Rotary, together —



ガバナーズメッセージ



2023-2024年度国際ロータリー
第2570地区ガバナー

高丹 秀篤 (深谷RC)

7月・8月と14クラブの公式訪問を終えました。どこのクラブでも大変な歓迎を受け、私のモチベーションも上がるばかりで楽しく訪問させていただいています。何と言ってもPETSの時に会いしていますが、クラブ会長・幹事の皆様とじっくりお会いできましたし、また新会員のフレッシュマンとも意見交換できましたし、何よりも「クラブ活性化の為に取り組むべきこと」と題してのクラブ協議会での積極的な討議を聞いて、「甦れ！ 2570の心意気」を強く感じました。今後とも、「希望を語ろう＝We are Rotary, together」の方針の元、よろしく願いいたします。さて、9月は「基本的教育と識字率向上」月間です。私も以前、国際奉仕委員として東南アジア、タイ・ベトナム・ミャンマー・フィリピンの田舎を回りました。まさしく私たちロータリアンとして手を差し伸べたいと思う子どもたちを目にしてきました。ROTARYとして出来ることは限られたことですが、今後も「寺子屋」支援をDD資金などを活用して寄与したいものです。また、9月は「ロータリーの友」月間でもあります。クラブ例会でぜひ、ロータリーの友を活用して、同じ日本の仲間の取り組みやら活動状況などを読み合わせしましょう。2570地区代表委員の田久保さん(熊谷RC)に卓話依頼してみてもはどうでしょうか。「ロータリーの友」の愛読は、ロータリアンとしての必要条件です。面白い記事や興味深い取り組みやらと豊富な内容ですから、ぜひご活用ください。

2026-27年度ガバナー候補者推薦のお願い

2023-24年度ガバナー 高丹 秀篤
地区指名委員会委員長 茂木 正

日頃は地区のロータリー活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、2022-23年度の地区決議により2026-27年度ガバナー「指名委員会の手続き」によって選出することが決議されています。

つきましては、2023-24年度地区指名委員会として、「2026-27年度ガバナー」の推薦を、10月17日を期限としてお受けいたします。各クラブでご協議いただき、ガバナー候補者がおりましたら、指名委員長宛、地区事務所に別添の書面にてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

「ロータリーの友」月間に寄せて



「ロータリーの友」地区代表委員

田久保眞理子 (熊谷RC)

本年度、高丹ガバナーから「ロータリーの友」地区委員を拝命いたしました。早速7月1日に高輪プリンスホテルで全地区の委員との会議があり、その後、やはり全地区のガバナー、「ロータリーの友」編集部との打ち合わせがありました。マッキナリーRI会長の方針に基づき、高丹ガバナーとの連絡を密にして、世界と日本全体の動向を知って頂くこと、そして「ロータリーの友」購読が各ロータリアンの更なる学びの場になっていく事を促進するのが使命だと感じました。

さて、「ロータリーの友」購読はロータリアンの義務とされていますが、義務と言っても…と思われる方もいらっしゃるでしょう。そこまで重く受け取られなくとも、例会後にちょっと目を通して頂くところからでもよいのではないかと思います。そして俳句や短歌、自分のクラブのこういう活動を知ってもらいたい、こういう人を紹介したいということなどを投稿して頂ければそれが全国のロータリアンの目に触れるのです。

8月号には川越ロータリークラブの2つの記事が掲載されました。かなりのページ数です。

また、「ロータリーの友」の電子版もありますし、アーカイブもご覧になれます。それらはクラブの卓話の参考になるのではないのでしょうか。ただし、アーカイブを見て頂くにはIDとパスワードが必要です。「ロータリーの友」の購読料の請求書に記載されていますので、各クラブの事務局にお聞きください。また、このIDとパスワードは年に2回1月と7月に変更されますのでご注意ください。

私は何も分からないところから始めていますが、アクティブに学びながら進めていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



識字率の向上は、子どもに夢、希望、機会を与えます!!



国際奉仕委員会統轄委員長

田中 哲夫 (熊谷RC)

コロナ前ですが、川越ロータリークラブのバスターガバナー今泉さんが設立した今泉記念奨学会のメンバーとともに、2570地区国際奉仕委員会訪問団でミャンマーの寺子屋を教育支援（識字率向上）の目的で訪問した時のレポートです。我々は、寺子屋を大都市ヤンゴン中心と田舎の中心都市マンダレー周辺に分けて、数年に当たり継続して訪

問、支援を続けました。

寺子屋の概要ですが、どの寺子屋も幼児から高校生位まで在籍しており、150人から500人の規模でした。通学している児童もいましたが、大多数が寄宿生活をしていました。驚かされたのは、先生方の人件費、教材費、寄宿に伴う食事代のほとんどを、お寺のお坊さんたちが集めた寄付金で賄っているということでした。

当時、アウンサンスーチー政権が民主化を進めていたこともあり、2570地区国際奉仕委員会も今泉記念奨学会とともに積極的に寺子屋の活動に対して援助を行いました。主として実施した事業は、冠名校・図書館建設、図書・教材寄贈、運営費補助、奨学金支給などです。我々の100,000円の寄付金で、200名の生徒の1年分運営費用を賄うことができるとの事でした。これはお寺のスタッフのボランティア精神による人件費の圧縮などに伴う努力の賜物であり、青少年の育成が仏教の教えに支えられているのだと強く感じました。ある意味で、ロータリークラブの奉仕の精神と仏教の教えとは相通ずるものがあります。

しかしながら、こうしたお坊さんがいない地域では、全く教育を受けられない子どもたちが大勢いるというのも事実です。ベトナムの田舎に行った時も、学校が全くない村落が多数あることがわかりました。フィリピンも同様です。

東南アジア、アフリカにはまだまだ勉強する機会さえ与えられない子どもたちがたくさんいます。このことを、私たちロータリアンは強く認識する必要があります。

そして、我々ロータリアンは東南アジア、アフリカ諸国の子どもたちの識字率の向上のためにできるだけ貢献をするべきだと考えています。

文字が読めない、書けないということは、自分の意見を文章にまとめることもできない、プロジェクトの企画書もかけないということです。当然のこととして、単純な肉体労働で人生を送ることになります。

我々ロータリアンが識字率の向上に貢献するという事は、恵まれぬ多くの子どもたちに夢、希望、機会を与えるという意味で素晴らしい活動になります。日本のロータリークラブが、海外のロータリークラブと組んで行う活動は、クラブ同士の友情の輪が、有形無形の継続的な大きな輪に繋がっていくので特に重要と考えています。

今年度の高丹ガバナーは国際奉仕活動に大変に関心を持っておられます。引き続きの皆さまのご支援ご協力を切にお願い申し上げます。



2023年度ロータリー米山記念奨学委員会セミナー



ロータリー米山記念奨学委員会
学友委員会委員

白井 威 (日高RC)

2023年（令和5年）7月9日（日）に米山記念奨学委員会主催のセミナーがアルカーサル迎賓館川越にて開催されました。会場には今年度の奨学生19名のうち17名と世話クラブのカウンセラーや会長をはじめ地区内クラブの会長、米山記念奨学委員会地区役員など107名の参加となりました。

高丹秀篤ガバナーより米山記念奨学生へ「奨学生の皆さんは選ばれた方なので狭いところで息をするのではなく広い世界で息を吸って欲しい。そして、ロータリーの会員と接することによって様々なことを学んで欲しい。」と熱い思いを伝えたところからセミナーは始まりました。

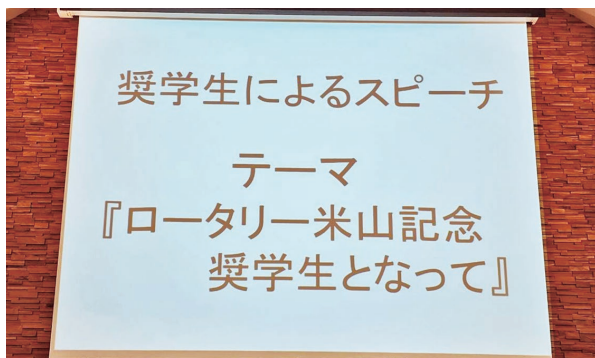
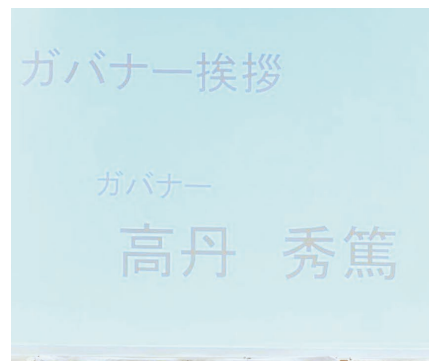
その後、加藤玄静パストガバナーによる奨学生やロータリー会員に向けた講話が行われ、この事業の大事さを語って頂きました。

世界の若い人たちがこの日本で学ぶことを選んでくれたこと、そして世界と日本の懸け橋となってもらいたい事、そのためのロータリー会員からの寄付金の大事さについて話して頂きました。

後半、「ロータリー奨学生となって」というテーマのもと奨学生による3分間スピーチが行われました。今年の4月から奨学生となってまだ日も浅い彼ら彼女たちが緊張した面立ちのまま登壇し、それぞれの思いを語ってくれました。異国の地で不安の中、勉強や生活をする中で世話クラブから奨学金を受け取ることによって経済的に楽になり勉強がしやすい環境になったことや、様々な悩みを抱えてもロータリアンと接することにより不安が解消されている事が印象に残りました。

この若い奨学生たちが各クラブに交わることにより、ロータリアン自体も異文化を学び刺激を受け相乗効果が高いことがこの事業の良いところと感じます。

多くの方がこのような良き事業に関われますよう、ぜひ会員皆様に寄付をお願いしたいと思います。



ガバナー公式訪問

7/18

川越 R.C.

会長 坂口 孝
幹事 栗原 雄一



7月18日（火曜日）、高丹秀篤ガバナー、山下茂ガバナー補佐、五十幡和彦ガバナーエレクト、田久保眞理子ロータリーの友地区代表委員、田島高久幹事、寺田恭典深谷ロータリークラブ会長、高田勇三深谷ロータリークラブ会員をお迎えして、川越ロータリークラブの公式訪問例会が執り行われました。

例会に先立ち、会長・幹事との懇談会が行われたのち、入会2年未満の会員14名との懇談会では、高丹ガバナーからのご挨拶の後、各会員からは入会動機を交えて自己紹介をし、和やかな懇談会となりました。

例会においては、高丹ガバナーより、本年度の地区目標、地区強調事項について卓話を頂きました。

クラブ協議会では、「クラブ活性化について」「会員増強について」「DEIについて」の3つのテーマのグループディスカッションをして頂き4会員より発表を致しました。

最後に高丹ガバナーより総評を頂き、2023-24年度の川越RCと地区のスタートとなる有意義なガバナー公式訪問例会となりました。

7/24

川越中央 R.C.

会長 内田 卓之
幹事 有岡 俊高

7月24日（月）高丹秀篤ガバナー、山下 茂ガバナー補佐、大野修司地区副幹事をお迎えして、川越中央ロータリークラブの公式訪問例会が執り行われました。

例会に先立ち、会長、幹事、入会3年未満会員の出席により、懇談会が開催され、高丹ガバナーより入会3年未満の会員のロータリーの抱く意識やクラブの女性会員に対する考えなどについてご質問があり終始和やかな懇談会となりました。

例会においては、高丹ガバナーより、R I 会長テーマの説明、本年度の地区テーマ、DEIによるクラブの活性化についての卓話を頂きました。

クラブ協議会では、2グループに分れてクラブの活性化について意見を出し合い協議、発表をいたしました。最後に高丹ガバナーより総評を頂き、2023-24年度の公式訪問となりました。



ガバナー公式訪問

7/26

寄居・川本 R.C.

寄居RC 会長 松本 則之 川本RC 会長 松葉 利男
幹事 松本 幸男 幹事 鈴木 正浩

7月26日（水）、39度という猛暑の中、よりの会館において寄居ロータリークラブ・川本ロータリークラブ合同のガバナー公式訪問が、開催されました。訪問いただいたのは、高丹秀篤ガバナー、原島生滋ガバナー補佐、深谷ロータリークラブからパスト会長の亀井 實さん、同じく吉田勝敏さん、幹事の下妻慶悟さん。

例会に先立って寄居クラブ5名・川本クラブ1名の合計6名の入会3年未満の会員と高丹ガバナーとで懇談会。最初は新人会員の緊張も見受けましたが、高丹ガバナーの持つ独特の柔和な人徳により、すぐに緊張は解きほぐれ、ロータリーの楽しみ方、学び方を楽しく懇談し、大変いい勉強になりました。参加者は皆笑顔で、後で感想を訊くと、ロータリーの面白さを感じたとのことで、感謝しかありません。

実は当日は寄居クラブのちょうど第2700回目の例会。この記念すべき例会でガバナーが語られた前例に倣うのではなく、新たな答えを創り出すラーニング。これはポールハリス氏の時代とともにロータリーの物語は何度も書き換えられなければならないという語録を想起させ、とてつもなく大きな希望を抱かずにはいられません。マンネリを打開する新たな始まりの予感、新たなものを創り出す決意を抱こうと思いました。

記念撮影終了後、クラブ協議会では深谷クラブさんのパスト会長達までもが、それぞれのグループに加わっていただき、テーマの「クラブ活性化」について大いに論じておりました。各グループの発言では、今まで聞いたことがない新たな意見が多く語られ、まさに希望を語ったのだなと心から感銘を受けました。

猛暑の中での公式訪問は、それを超える熱い想いを寄居・川本クラブに吹きこんで、充実感に満ちて終了。今日の日がクラブの発展を促す機会となることを願って止みません。高丹ガバナーはじめ皆様には、本当に心からお礼を申し上げます。お世話になりました。



7/27

行田 R.C.

会長 坂本 研一
幹事 小池 俊輔

7月27日、晴天の真夏日、行田ロータリークラブ高丹ガバナー公式訪問例会が開催され、出席者33名、出席率は58%。

深谷ロータリークラブから持田敬太郎パスト会長、小暮幸弘パスト会長、松島雄二会員、矢崎博和会員に來訪いただきました。

今年度の行田ロータリークラブ部門で壮青少年・社会奉仕部門設置について壮年に対するの奉仕の考えが素晴らしいと高丹ガバナーにも共感頂きました。

例会前のガバナー懇談会は入会3年未満のメンバー3名が高丹ガバナーと懇談。

高丹ガバナーからの問いかけや激励の言葉に和やかな雰囲気で行われました。

例会卓話、クラブ協議会でクラブ活性化のためには入会間もないメンバーへのフォローアップの重要性をお話いただき、かつてクラブ内でも行っていた新入会員に対するの取組みについて改めて気付きの時間となったように感じます。

2570地区活動に行田RCメンバーも参加することを心がけ、参加して何かを感じることができればと思います。特に入会3年未満の交流事業などはクラブとしても情報提供をしっかりと行って参りたいと考えます。



ガバナー公式訪問

7/31

新狭山 R.C.

会長 竹内 克
幹事 小川 正幸



7月31日（月）新狭山ホテルに於いて高丹 秀篤ガバナー、齋藤 栄作ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問例会が行われました。

例会に先立ち、入会3年未満のガバナー懇談会では、新会員の入会した経緯、入会から現在までの活動状況、ロータリーについての思いを傾聴いただき、高丹ガバナーご自身のプライベートにおける楽しいお話も交えて、ロータリーライフについてご指導や励ましの言葉をいただきました。

ガバナー卓話では、RIテーマ「世界に希望を生み出そう」について丁寧に説明いただき、また高丹ガバナーの地区スローガン「希望を語ろう」、地区事務所のDX推進、DEIの推進に関して、その意義も含め具体的な行動指針についてご説明いただきました。

クラブ協議会では「クラブ活性化のために」をテーマに会員が意見を出し合い、高丹ガバナーからは、「ロータリークラブも変えるべきところは変えなければならない。周りから楽しいクラブと思われるクラブを創って欲しい。」との貴重なご意見をいただきました。

高丹ガバナーのお人柄にも触れさせていただき、大変有意義なガバナー公式訪問となりました。高丹ガバナーのご指導に感謝申し上げます。

委嘱案内

地区恒久基金大口寄付小委員会委員長 **細井 保雄 様**
(パストガバナー 行田さくらRC)

表彰

- | | | |
|------------------|-------------------------|-------------------|
| PHP ポール・ハリス・フェロー | MPHP マルチプル・ポール・ハリス・フェロー | PHS ポール・ハリス・ソサエティ |
| MD メジャー・ドナー | BF ベネファクター | 米山 米山功労者 |
| 米山M 米山功労者マルチプル | 米山MD 米山功労者メジャー・ドナー | 数字 表彰回数 |

米山 19



真下 和男

東松山



新会員紹介

入 入会年月日 勤 勤務先 役 役職 生 生年月日 紹 紹介者



熊谷南

西村 弘史
Hiroshi Nishimura

入 2023年7月1日
勤 行政書士西村弘史事務所
役 代表
生 1956年12月18日
紹 岡本庄一郎/岡部俊之



熊谷南

川口 憲
Ken Kawaguchi

入 2023年7月1日
勤 第一生命保険(株)熊谷支社
役 支社長
生 1972年1月13日
紹 浅川 諭



朝 霞

陶山 憲雅
Kenga Suyama

入 2023年7月4日
勤 宗教法人 東圓寺
役 住職
生 1977年9月2日
紹 橋本正彦/佐藤秀弘/栗山昇/飯倉昇明



秩 父

藺田 建
Takeru Sonoda

入 2023年7月4日
勤 (宗)秩父神社
役 宮司
生 1972年7月15日
紹 久喜章輔



熊谷籠原

小林 和也
Kazuya Kobayashi

入 2023年7月5日
勤 有限会社 小林不動産
役 専務取締役
生 1980年6月30日
紹 茂木祐一/塚田貴幸



寄 居

杉田 大亮
Daisuke Sugita

入 2023年7月5日
勤 杉田 大亮
役 代表取締役
生 1977年10月31日
紹 鈴木光則



寄 居

土師 賢一
Kenichi Hashi

入 2023年7月5日
勤 株式会社 ハシ塗装工業
役 取締役専務
生 1981年1月16日
紹 松本幸男



行 田

鈴木 啓太
Keita Suzuki

入 2023年7月6日
勤 埼玉りそな銀行行田支店
役 支店長
生 1974年12月19日
紹 岡田則之



行 田

森田 泰嘉
Hiroyoshi Morita

入 2023年7月6日
勤 森田産商(株)
役 代表取締役社長
生 1978年7月12日
紹 大谷純一



所 沢 東

西村 奈津子
Natsuko Nishimura

入 2023年7月13日
勤 アルファクラブ武蔵野(株)
役 支配人
紹 佐藤雅敏



所 沢 東

大河原 秀雄
Hideo Ohkawara

入 2023年7月20日
勤 大菊建設(株)
役 取締役営業部長
生 1964年11月27日
紹 梶原敏也

訃 報



飯 能

大野 正幸

- ご逝去日
2023年7月7日 (享年66才)
- ロータリー歴
2019年1月9日入会 (在籍5年)
- 役職など



東 松 山

真下 和男

- ご逝去日
2023年7月26日 (享年90才)
- ロータリー歴
1964年3月1日入会 (在籍59年)
- 役職など
2004-2005年 第1グループガバナー補佐
2008-2009年 ガバナー、他

■ 会員数 (2023年7月)

グループ	クラブ名	会 員 数					My Rotary登録率 %
		2022年7月1日	7月	対年初増減	7月末女性会員		
第1	川越	100	102	2	3	45	
	東松山	22	22	0	2	41	
	小川	7	7	0	2	14	
	坂戸	28	28	0	1	20	
	越生毛呂	10	10	0	1	0	
	川越小江戸	10	10	0	0	35	
	川越西	24	26	2	5	25	
	鶴ヶ島	30	30	0	3	67	
	川越中央	23	23	0	0	17	
	坂戸さつき	20	21	1	4	20	
	東松山むさし	39	39	0	4	26	
	小 計	313	318	5	25	28	
第2	朝霞	21	22	1	1	50	
	志木	41	50	9	4	40	
	富士見	35	35	0	0	35	
	新座	22	22	0	2	18	
	和光	12	12	0	4	100	
	朝霞キャロット	10	10	0	0	35	
	新座こぶし			0			
	小 計	141	151	10	11	46	
第3	入間	39	39	0	1	38	
	所沢	58	58	0	3	22	
	飯能	65	64	-1	1	10	
	新所沢	17	17	0	2	28	
	日高	20	20	0	3	35	
	所沢西	35	35	0	4	31	
	新狭山	18	18	0	0	72	
	所沢東	49	50	1	3	26	
	入間南	39	39	0	0	30	
	所沢中央	18	18	0	2	83	
狭山中央	19	19	0	5	32		
小 計	377	377	0	24	44		
第4	深谷	58	58	0	14	33	
	本庄	92	93	1	7	35	
	秩父	48	49	1	1	39	
	寄居	33	35	2	0	11	
	児玉	2	2	0	0	0	
	岡部	16	16	0	2	63	
	深谷東	63	63	0	0	35	
	川本	6	6	0	0	0	
	皆野・長瀬	6	6	0	0	33	
2570パスポート	2	2	0	1	100		
深谷ノース	25	25	0	2	48		
小 計	351	355	4	27	40		
第5	熊谷	95	95	0	4	51	
	行田	55	57	2	6	11	
	羽生	39	39	0	3	8	
	加須			0			
	熊谷西	8	8	0	0	0	
	行田さくら	51	52	1	2	76	
	熊谷東	20	20	0	1	20	
	吹上			0			
	熊谷籠原	27	29	2	0	35	
	熊谷南	28	28	0	3	39	
小 計	323	328	5	19	34		
地区	合計	1,505	1,529	24	106	35	

■ ガバナー訪問日程

日 時	担当クラブ
9月	7日(木) 小川(昼)・東松山むさし
	8日(金) 富士見
	11日(月) 朝霞キャロット(夜)
	12日(火) 朝霞(昼)
	13日(水) 新座こぶし
	14日(木) 川越小江戸・川越西
26日(火) 秩父・皆野長瀬	
10月	3日(火) 羽生
	7日(土) 和光
	11日(水) 熊谷西・熊谷東・熊谷籠原(昼)・熊谷南(夜)
	17日(火) 行田さくら
	19日(木) 新座
	23日(月) 児玉
	24日(火) 所沢・新所沢・所沢東・所沢西・所沢中央
	25日(水) 加須
	31日(火) 越生毛呂

■ スケジュール

日 時	担当委員会名	内 容	開催場所
9月	2日(土) ロータリー財団委員会	ロータリー財団セミナー	国立女性教育会館
	17日(日) 社会奉仕委員会	第1回社会奉仕セミナー	東松山文化センター
	18日(月) 青少年交換委員会	帰国報告会	国立女性教育会館
	24日(日) 国際奉仕委員会	国際奉仕委員会セミナー	紫雲閣(東松山) 2F 鳳凰の間
	30日(土) ラーニング委員会、RLI担当委員会合同	会長、クラブラーニング、ファシリテーター対象研修会	嵐山女性教育会館
10月	21日(土) ロータリー財団委員会	第2回オリエンテーション	坂戸市文化施設オルモ
	28日(土) RLI担当委員会	第3回RLI担当委員会及びファシリテーター運営会議	嵐山女性教育会館



表紙：甲斐駒ヶ岳 (2,967m)

甲斐駒ヶ岳は2,967mの独立峰のような毅然とした名峰です。赤石山脈の北側に凜として立ち誇っています。これまた私の大好きな山です。(文責・高丹秀篤)

ガバナー月信 9月号

2023-2024年度 vol.3

2023年9月1日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号

ガーデンホテル紫雲閣内

[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[web] https://www.rid2570.gr.jp

[月信原稿送信先] masahiro-31@nifty.com

ガバナー月信編集委員会 委員長 下境 将寛